

棄シテ金銀の闘争ニ進マズハナラヌコトヲ充  
ルニ公折此判ヲ得テ居ル  
第五卷ハ大体ニ於テ賛成スルカ現在左翼組合  
ノ持ツ闘争範囲及限度カ剛硬ニナリテ居ナイ  
此臭ハ余一腐鮮明ニスル決意カアルト思フ

竟

見

九州

森

下

敏

雄

日本帝國主義力最後ノ發展段階タル金融独裁  
政治トナリ總テノ政治的権力ヲ以テ吾々無産  
者ヲ屈服シテ居ル矣ヲ明確ニ公折シ得テナイ  
又總同盟ハ派ハ年十ル及労働団体ニアラスシ  
テフアシムム傾向ヲ帶ビテ居ルコトヲ明ニ  
シテナイ  
更ニ中間派曝露ノ方法カ徹底ヲ欠ケル矣カア  
ル

竟

見

大阪金福

斎藤民之助

助

政治問題ノ爲メ経済運動ヲ従トシタカノ如キ  
感アルヲ此臭ハ終末充余往竟ヲ要スヘキモノ

ト思フ

竟

見

大阪金福

長谷川

松

總同盟全日本農民組合ハ年十ル及動化  
スシテフソシムム及動化ト思フ本部ハ此臭  
ヲ充余明確ニ批判シ居ラハル様ニ思フ

竟

見

宮城労働

山代

友

藏

鉾山労働者ニ関シ何等具體的運動方針ヲ示サ  
レハリシハ遺憾ナリ

竟

見

大阪連気

坂田

又

三郎

公共事業ハ此迄運動上相當重要性ヲ帯フルニ  
天拘ハラスニ力具體的運動方針ヲ確立シ得ル  
リシハ遺憾ナリ

答

辯者

國領

伍

一郎

以上各方面ノ意見ヲ聴取スルニ議案配付力違  
シタ爲メ充余ニヲ研討シ居ラレハル憾アリ而  
シテ本部トシテノ所見ヲ述ヘンニ  
先ツ斎藤民之助君ハ本部カ政治的闘争ヲ商唱